

情報処理学会との連携及び情報系分野の技術士制度の展開について

平成27年2月3日

日本技術士会情報工学部会副部会長

黒澤 兵夫

(技術士 情報工学・総合技術監理)

目次

- ➡ **技術士試験の仕組み**
- ➡ **受験資格**
- ➡ **業務経歴書**
- ➡ **第二次試験の筆記試験科目**
- ➡ **合否基準**
- ➡ **口頭試問**
- ➡ **技術士の活用**
- ➡ **情報処理学会との連携**
- ➡ **技術士第一/二次試験 B O K**

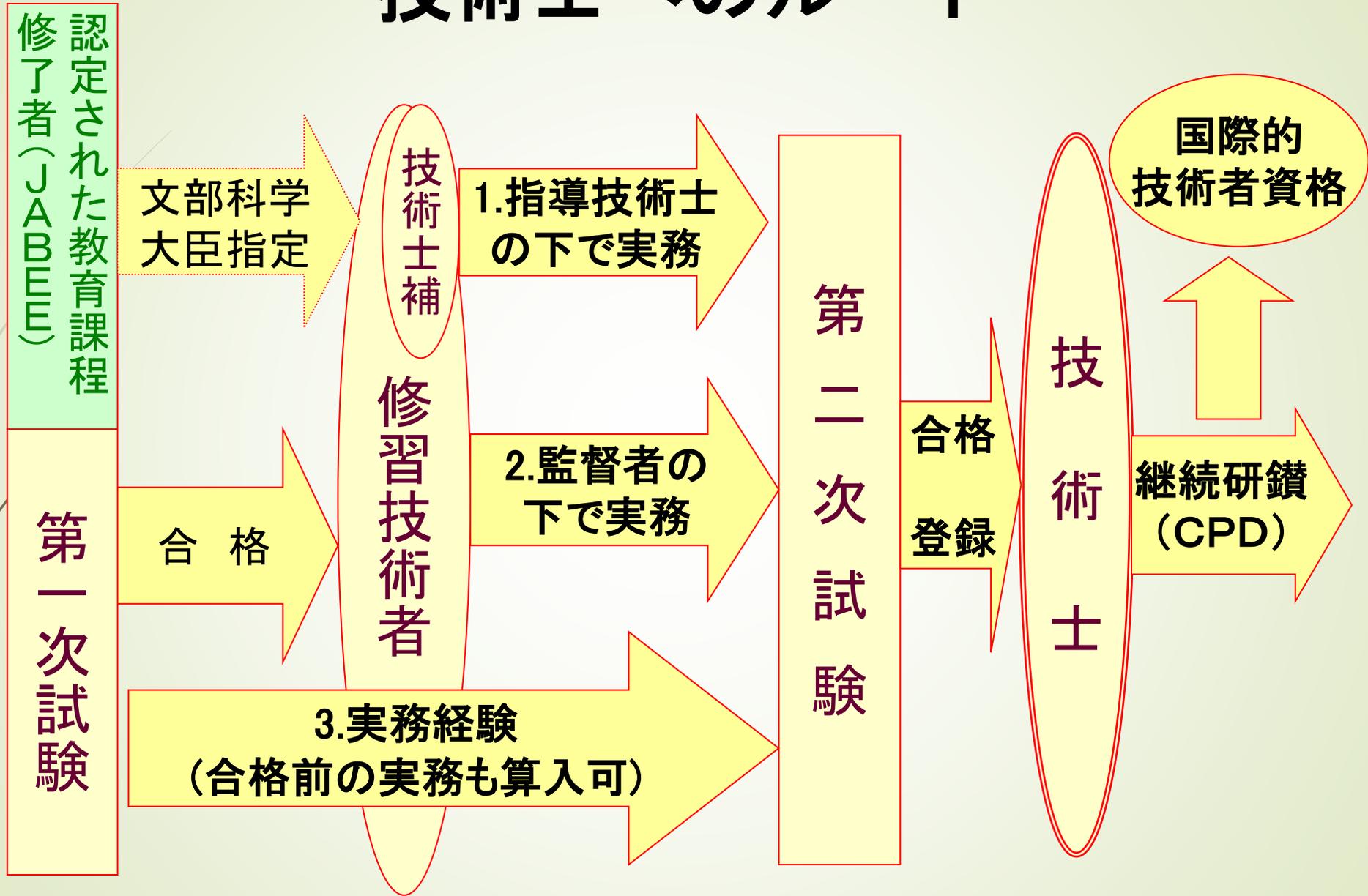
技術士とは

▶ 技術士法 第二条

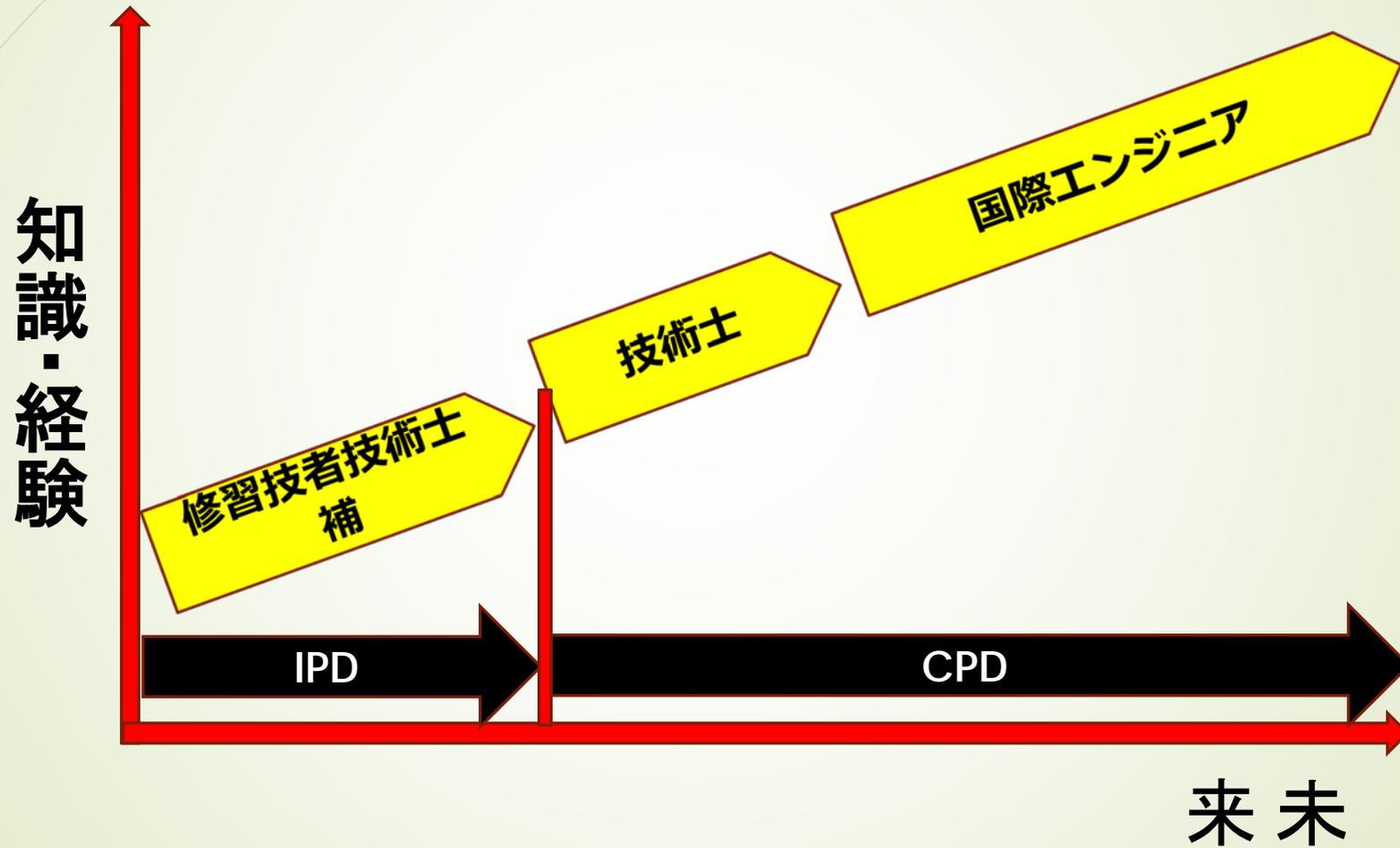
「技術士」とは、第32条第1項の登録を受け、
技術士の名称を用いて、科学技術に関する高等の専門的応用能力を必要とする事項についての
計画、研究、設計、分析、試験、評価又はこれらに関する指導の業務を行う者をいう。

技術士へのルート

4



キャリア形成



第二次試験(20部門)受験資格

- 技術士補となる資格を有していること
＝「第一次試験に合格」または「認定された教育課程を修了」
 - ・ 技術部門を問わず
- 次のいずれかを満足していること
 - ① 技術士補として登録し、同一部門の技術士を
4年超補助
 - ② 技術士と同等な業務を行う者の監督の下に当該業務に
4年超従事
 - ③ 技術士が行うような業務に7年超従事

受験申込みの業務経歴書

- ▶ 今まで実施されてきた業務実績論文の提出に変わり、**受験申込書に720字以内で、業務内容の詳細**を記入する（受験申込書の記入例を示す）

第二次試験の筆記試験科目

(総合技術監理部門を除く)

- I 必須科目: 技術部門全般にわたる**専門知識**
(択一式)
 - 1時間30分(20問出題15問解答)
- II 選択科目: 選択科目に関する**専門知識**及び**応用能力**(記述式)
 - 2時間(600字×4枚以内)
- III 選択科目: 選択科目に関する**課題解決能力**
(記述式)
 - 2時間(600字×3枚以内)

筆記試験の配点と合否基準

9

●総合技術監理部門以外の技術部門

科目	試験方法		配点	合否基準
I 必須科目	択一式	20問出題 15問解答	30点	60%以上
II 選択科目	記述式	600字×4枚以内	80点 (40点)	60%以上
III 選択科目	記述式	600字×3枚以内	(40点)	

必須科目「専門知識」とは(参考)

- 「技術部門」において不可欠な技術，業務遂行に際して必要な社会制度等に関する専門的な知識。
- 「技術部門」における不可欠な技術，社会的に重要なキーワード，業務における関連法規・制度等に対する専門的知識を問う。

選択科目「専門知識」とは(参考)

- 「選択科目」で対象とする技術分野全般にわたる専門的な知識
- 「選択科目」における重要キーワードや新技術等に対する専門的知識を問う。

「応用能力」とは(参考)

- これまでに習得した専門的知識や経験等に基づいて、与えられた条件に合わせて正しく問題点を認識し、必要な分析を行ない、適切な**業務プロセス**や**留意すべき**内容を説明できる能力
- 「選択科目」に関する業務に関し、与えられた条件に合わせて、専門的知識や実務経験に基づいて**業務遂行手順**が説明でき、業務上で**留意すべき点**や**工夫**を要する点等についての認識があるかを問う内容とする。

「課題解決能力」とは(参考)

- 社会的なニーズや技術の進歩に伴い、最近注目されている変化や新たに直面する可能性のある課題に対する認識を持っており、**多様な視点**から検討を行い、論理的かつ合理的に解決策を策定できる能力
- 「選択科目」に係わる社会的な変化・技術に関する最新の状況や「選択科目」に共通する普遍的な問題を対象とし、これに対する**課題等の抽出**を行わせ、多様な視点からの分析によって**実現可能な解決策の提示**が行えるか等を問う内容とする。

課題解決能力を問う問題

- ① 解答用紙3枚(1,800字)
- ② 2問出題, そのうち1問を選択する?
- ③ 問題の内容: 「選択科目」に係わる社会的な変化・技術に係る**最新の状況**や「選択科目」に共通する普遍的な問題を対象とし, これに対する**課題の抽出**を行わせ, **多様な視点**からの分析によって**実現可能な解決策の提示**が行えるか等を問う内容とする

必須科目

▶ 必須科目の問題の種類

- ① すべて択一問題：20 問中15 問解答@ 1.5 時間60%(9 問)で合格,「技術部門」における不可欠な技術, 社会的に重要なキーワード, 業務における関連法規・制度等に対する専門的知識を問う
- ② 極端に難易度が高い出題とならないよう留意する

口頭試験の試験時間変更

- ▶ 2001～2006年：30分、2007～2012年：45分、2013年変更：**20分**〔場合により延長〕
- ▶ 口頭試験の試問事項の例としては次のように変更する
 - I. 技術的経験を中心とする**経歴**の内容と**応用能力**
 - II. 技術士としての適格性及び一般的知識(1) **技術者倫理**
(2) **技術士制度**の認識
- ▶ 従来の、必須科目及び選択科目に関する専門知識及び見識、(1) 体系的専門知識(2) 技術に対する見識、は口頭試験から削除

口頭試験

試 問 事 項	試 問 時 間
I 受験者の技術的体験を中心とする経歴 の内容及び応用能力	20分
II 技術士としての適格性及び一般的知識	

総合技術監理部門

問 題 の 種 類	解 答 時 間
I 必須科目 「総合技術監理部門」に関する課題解決能力及び応用能力 択一式 記述式	2時間 3時間30分
II 選択科目 (他の20の技術部門の必須科目及び対応する選択科目のうちあらかじめ選択する1科目)	
1 選択した「技術部門」全般にわたる専門知識	1時間30分
2 選択した技術部門に対応する「選択科目」に関する専門知識及び応用能力	2時間
3 選択した技術部門に対応する「選択科目」に関する課題解決能力	2時間

口頭試験（総合技術監理部門）

試 問 事 項	試 問 時 間
I（必須科目に対応） 1 「総合技術監理部門」の必須科目に関する技術士として必要な専門知識及び応用能力	20分
II（選択科目に対応） 1 受験者の技術的体験を中心とする経歴の内容及び応用能力 2 技術士としての適格性及び一般的知識	※ 20分

※選択科目に関する口頭試験は、総合技術監理部門以外の技術部門の口頭試験にて別途行うこととする。また、選択科目が免除される者は必須科目のみの試問とする。

「研究開発システムの改革の推進等による研究開発能力の強化及び研究開発等の効率的推進等に関する法律」

第一六九回参第二〇号
平成二十年五月二十九日
参議院内閣委員会

我が国の研究開発力強化に関する決議

政府は、研究開発システムの改革の推進等による研究開発能力の強化及び研究開発等の効率的推進等に関する法律の施行に当たり、次の事項について十分配慮すべきである。

(一～四 略)

五. 我が国の研究開発力の強化を図るためには、**技術士**等の人材の有する技能及び知識の有効な活用及び継承が非常に有効であることを踏まえ、その積極的な活用・推進に努めること。

(六～七 略)

「科学技術に関する基本政策についての答申」(抄)

平成22年12月24日

総合科学技術会議

IV 基礎研究及び人材育成の強化

3. 科学技術を担う人材の育成

(1) 多様な場で活躍できる人材の育成

③ 技術者の養成及び能力開発

＜推進方策＞

「国は、**技術士**など、技術者資格制度の普及、拡大と活用促進を図るとともに、制度の在り方についても、時代の要請にあわせて見直しを行う。また、産業界は、技術士を積極的に評価し、その活躍を促進していくことが期待される。」

資格

名称	適用範囲	分野	入札標準	更新	CPD	倫理規定	資格範囲	認証方法	(備考)
技術士	日本 (Global APEC・ EMF)	ICT 全般	無 (*B OK検 討中)	無	責務 (CPD 認定会 員)	有	包括	試験・面 接	

情報工学部門

16-1 コンピューター工学, 16-2 ソフトウェア工学,
16-3 情報システム・データ工学, 16-4 情報ネットワーク

情報処理学会との連携

- ▶ 平成26年9月「高度な情報技術者の育成・可視化および情報系プロフェッショナルコミュニティの形成に関する覚書」
- ▶ C I T P 審査員（企業認定・個人認定）
- ▶ 技術士試験委員
- ▶ C P D コラボレーション 等

技術士分科会 制度検討特別委員会 相互 活用WG

- ▶ 技術士一次試験のBOK（案）
- ▶ 技術士二次試験のBOK（案）

（参考J07）

基礎・CS、CE、SE、IS、IT（情報基盤）

おわり

(参考)

	通用範囲	分野	スキル標準等	資格更新	CPD	倫理規定	資格の範囲	認証方法
Chartered Engineer	英連邦	全技術分野	なし	なし	なし	有	包括	学位, 資料, 面接
EUCIP Professional	EU加盟国	IT全般	なし	なし	なし	なし	職種毎	資料, 面接
IFIP IP3	IP3認定国	IT全般	SFIA	有	義務	有	包括	試験, 資料, 面接, 学位等
IEEE CSDP	米国	SE	SWEBOK	有	義務	有	SEのみ	試験
技術士	日本	IT全般	なし	なし	努力義務	有	包括	試験, 面接
情報処理技術者試験	日本, アジア	IT全般	ITSS等	なし	なし	なし	職種毎	試験
PMP	国際	PM	PMBOK	有	義務	有	PMのみ	試験, 研修

(SOFTWARE JAPAN 2014高度IT人材育成フォーラムより)

1. 技術部門別試験結果

()は、JABEE修了者で内数

技術部門	受験申込者数		受験者数		合格者数		対受験者合格率	
機 械	1,076	(43)	916	(36)	209	(5)	22.8%	(13.9%)
船 舶・海 洋	10		9		4		44.4%	
航 空・宇 宙	31		27		7		25.9%	
電 気 電 子	1,661	(8)	1,362	(7)	263	(0)	19.3%	(0.0%)
化 学	130	(8)	116	(6)	29	(0)	25.0%	(0.0%)
織 維	43	(1)	40	(1)	10	(0)	25.0%	(0.0%)
金 属	124	(1)	109	(1)	30	(0)	27.5%	(0.0%)
資 源 工 学	35		24		7		29.2%	
建 設	17,652	(910)	12,218	(665)	1,834	(42)	15.0%	(6.3%)
上 下 水 道	1,899	(65)	1,479	(50)	268	(7)	18.1%	(14.0%)
衛 生 工 学	757	(13)	611	(11)	98	(1)	16.0%	(9.1%)
農 業	898	(25)	655	(18)	131	(1)	20.0%	(5.6%)
森 林	305	(4)	247	(2)	52	(0)	21.1%	(0.0%)
水 産	152	(5)	120	(5)	26	(0)	21.7%	(0.0%)
経 営 工 学	194	(3)	160	(3)	39	(1)	24.4%	(33.3%)
情 報 工 学	563	(8)	470	(8)	118	(1)	25.1%	(12.5%)
応 用 理 学	734	(50)	602	(42)	117	(4)	19.4%	(9.5%)
生 物 工 学	58		43		16		37.2%	
環 境	701	(5)	521	(5)	91	(1)	17.5%	(20.0%)
原子力・放射線	115	(1)	101	(1)	21	(0)	20.8%	(0.0%)
総合技術監理	4,259	(13)	3,293	(10)	431	(3)	13.1%	(30.0%)
合 計	31,397	(1,163)	23,123	(871)	3,801	(66)	16.4%	(7.6%)

※JABEE修了者：文部科学大臣が、第一次試験の合格と同等であるとして指定した
大学等の教育機関課程修了者

2. 選択科目別試験結果(総合技術監理部門以外の技術部門)

技術部門		選択科目				技術部門		選択科目				
		申込者数	受験者数	合格者	合格率			申込者数	受験者数	合格者	合格率	
01 機械部門	01 機械設計	231	204	46	22.5%	10 上下水道部門	01 上水道及び工業用水道	742	608	94	15.5%	
	02 材料力学	142	116	29	25.0%		02 下水道	1,141	858	173	20.2%	
	03 機械力学・制御	47	40	10	25.0%		03 水道環境	16	13	1	7.7%	
	04 動力エネルギー	129	110	26	23.6%		小計		1,899	1,479	268	18.1%
	05 熱工学	94	79	21	26.6%		11 衛生工学部門	01 大気管理	21	16	5	31.3%
	06 流体力学	112	94	16	17.0%			02 水質管理	85	62	9	14.5%
	07 加工・ファクトリーオートメーション及び産業機械	118	99	17	17.2%			03 廃棄物管理	251	203	35	17.2%
	08 交通・物流機械及び建設機械	146	124	32	25.8%			04 空気調和	303	247	34	13.8%
	09 ロボット	20	17	3	17.6%			05 建築環境	97	83	15	18.1%
	10 情報・精密機器	37	33	9	27.3%		小計		757	611	98	16.0%
小計		1,076	916	209	22.8%	12 農業部門	01 畜産	6	6	2	33.3%	
02 船舶・海洋部門	01 船舶	6	6	2	33.3%		02 農芸化学	39	35	8	22.9%	
	02 海洋空間利用	4	3	2	66.7%		03 農業土木	682	473	78	16.5%	
	03 船用機器	0	0	0	0.0%		04 農業及び畜系	31	28	7	25.0%	
小計		10	9	4	44.4%		05 農村地域計画	46	39	11	28.2%	
03 航空・宇宙部門	01 機体システム	22	20	6	30.0%		06 農村環境	63	49	13	26.5%	
	02 航行援助施設	8	6	1	16.7%		07 植物保護	31	25	12	48.0%	
	03 宇宙環境利用	1	1	0	0.0%	小計		898	655	131	20.0%	
小計		31	27	7	25.9%	13 森林部門	01 林業	61	48	10	20.8%	
04 電気電子部門	01 発送配変電	196	163	26	16.0%		02 森林土木	206	169	35	20.7%	
	02 電気応用	258	208	52	25.0%		03 林産	5	5	2	40.0%	
	03 電子応用	171	146	32	21.9%		04 森林環境	33	25	5	20.0%	
	04 情報通信	376	298	43	14.4%	小計		305	247	52	21.1%	
	05 電気設備	660	547	110	20.1%	14 水産部門	01 漁業及び増養殖	19	17	1	5.9%	
小計		1,661	1,362	263	19.3%		02 水産加工	9	8	2	25.0%	
05 化学部門	01 セラミックス及び無機化学製品	40	36	8	22.2%		03 水産土木	95	72	16	22.2%	
	02 有機化学製品	19	18	4	22.2%		04 水産水域環境	29	23	7	30.4%	
	03 燃料及び潤滑油	5	4	2	50.0%	小計		152	120	26	21.7%	
	04 高分子製品	40	34	10	29.4%	15 経営工学部門	01 生産マネジメント	101	84	21	25.0%	
	05 化学装置及び設備	26	24	5	20.8%		02 サービスマネジメント	70	56	11	19.6%	
小計		130	116	29	25.0%		03 ロジスティクス	11	10	3	30.0%	
06 繊維部門	01 紡糸・加工糸の方法及び設備	12	11	3	27.3%		04 数理・情報	11	9	3	33.3%	
	02 紡績及び製布	7	5	3	60.0%		05 金融工学	1	1	1	100.0%	
	03 繊維加工	15	15	3	20.0%	小計		194	160	39	24.4%	
	04 繊維二次製品の製造及び評価	9	9	1	11.1%	16 情報工学部門	01 コンピュータ工学	69	58	11	19.0%	
小計		43	40	10	25.0%		02 ソフトウェア工学	147	120	41	34.2%	
07 金属部門	01 鉄鋼生産システム	3	3	3	100.0%		03 情報システム・データ工学	263	223	38	17.0%	
	02 非鉄生産システム	1	1	1	100.0%		04 情報ネットワーク	84	69	28	40.6%	
	03 金属材料	28	24	7	29.2%	小計		563	470	118	25.1%	
	04 表面技術	28	25	7	28.0%	17 応用理学部門	01 物理及び化学	54	48	19	39.6%	
	05 金属加工	64	56	12	21.4%		02 地球物理及び地球化学	85	68	21	30.9%	
小計		124	109	30	27.5%		03 地質	595	486	77	15.8%	
08 資源工学部門	01 固体資源の開発及び生産	3	2	1	50.0%	小計		734	602	117	19.4%	
	02 流体資源の開発及び生産	7	6	0	0.0%	18 生物工学部門	01 細胞遺伝子工学	15	12	5	41.7%	
	03 資源循環及び環境	25	16	6	37.5%		02 生物化学工学	24	20	5	25.0%	
小計		35	24	7	29.2%		03 生物環境工学	19	11	6	54.5%	
09 建設部門	01 土質及び基礎	1,445	1,103	144	13.1%	小計		58	43	16	37.2%	
	02 鋼構造及びコンクリート	3,017	1,869	269	14.4%	19 環境部門	01 環境保全計画	249	181	31	17.1%	
	03 都市及び地方計画	1,287	943	140	14.8%		02 環境測定	179	133	20	15.0%	
	04 河川、砂防及び海岸・海洋	2,638	1,878	247	13.2%		03 自然環境保全	220	171	31	18.1%	
	05 港湾及び空港	562	427	55	12.9%		04 環境影響評価	53	36	9	25.0%	
	06 電力土木	128	99	10	10.1%	小計		701	521	91	17.5%	
	07 道路	3,232	2,203	392	17.8%	20 原子力・放射線部門	01 原子炉システムの設計及び建設	32	30	7	23.3%	
	08 鉄道	706	474	58	12.2%		02 原子炉システムの運転及び保守	21	20	5	25.0%	
	09 トンネル	649	412	72	17.5%		03 核燃料サイクルの技術	21	18	5	27.8%	
	10 施工計画、施工設備及び積算	2,770	1,935	319	16.5%		04 放射線利用	10	6	2	33.3%	
	11 建設環境	1,218	875	128	14.6%		05 放射線防護	31	27	2	7.4%	
小計		17,652	12,218	1,834	15.0%	小計		115	101	21	20.8%	
							総合技術監理部門以外の技術部門合計		27,138	19,830	3,370	17.0%
							総合技術監理部門合計		4,259	3,293	431	13.1%
							総合計		31,397	23,123	3,801	16.4%

3. 選択科目別試験結果(総合技術監理部門)

技術部門	選択科目	申込者数	受験者数	合格者	合格率	技術部門	選択科目	申込者数	受験者数	合格者	合格率
21 総合技術監理部門	0101 機械-機械設計	14	14	5	35.7%	21 総合技術監理部門	1001 上下水道-上水道及び工業用水道	118	96	19	19.8%
	0102 機械-材料力学	6	6	1	16.7%		1002 上下水道-下水道	369	272	29	10.7%
	0103 機械-機械力学-制御	2	2	0	0.0%		1003 上下水道-水道環境	0	0	0	0.0%
	0104 機械-動力エネルギー	24	21	6	28.6%		小計	487	368	48	13.0%
	0105 機械-熱工学	9	8	2	25.0%		1101 衛生工学-大気管理	3	2	0	0.0%
	0106 機械-流体工学	17	14	1	7.1%		1102 衛生工学-水質管理	3	3	1	33.3%
	0107 機械-加工・ファクトリーオートメーション及び産業機械	16	15	4	26.7%		1103 衛生工学-廃棄物管理	37	28	4	14.3%
	0108 機械-交通・物流機械及び建設機械	14	12	1	8.3%		1104 衛生工学-空調和	12	11	3	27.3%
	0109 機械-ロボット	2	2	0	0.0%		1105 衛生工学-建築環境	8	8	0	0.0%
	0110 機械-情報・精密機器	2	2	2	100.0%		小計	63	52	8	15.4%
	小計	106	96	22	22.9%		1201 農業-畜産	1	1	0	0.0%
	0201 船舶・海洋-船舶	0	0	0	0.0%		1202 農業-農芸化学	7	7	3	42.9%
	0202 船舶・海洋-海洋空間利用	1	1	0	0.0%		1203 農業-農業土木	88	70	10	14.3%
	0203 船舶・海洋-船用機器	0	0	0	0.0%		1204 農業-農業及び蚕糸	4	4	2	50.0%
	小計	1	1	0	0.0%		1205 農業-農村地域計画	6	6	1	16.7%
	0301 航空・宇宙-機体システム	2	2	1	50.0%		1206 農業-農村環境	7	7	0	0.0%
	0302 航空・宇宙-航行援助施設	2	2	0	0.0%		1207 農業-植物保護	0	0	0	0.0%
	0303 航空・宇宙-宇宙環境利用	0	0	0	0.0%		小計	113	95	16	16.8%
	小計	4	4	1	25.0%		1301 森林-林業	5	3	2	66.7%
	0401 電気電子-発送配変電	23	21	5	23.8%		1302 森林-森林土木	16	14	4	28.6%
	0402 電気電子-電気応用	19	18	4	22.2%		1303 森林-林産	1	1	1	100.0%
	0403 電気電子-電子応用	17	15	5	33.3%		1304 森林-森林環境	3	3	3	100.0%
	0404 電気電子-情報通信	28	27	2	7.4%		小計	25	21	10	47.6%
	0405 電気電子-電気設備	47	42	5	11.9%		1401 水産-漁業及び増養殖	1	1	0	0.0%
	小計	134	123	21	17.1%		1402 水産-水産加工	1	1	0	0.0%
	0501 化学-セラミックス及び無機化学製品	4	4	0	0.0%		1403 水産-水産土木	9	9	4	44.4%
	0502 化学-有機化学製品	1	1	0	0.0%		1404 水産-水産水域環境	2	1	0	0.0%
	0503 化学-燃料及び潤滑油	0	0	0	0.0%		小計	13	12	4	33.3%
	0504 化学-高分子製品	4	3	1	33.3%		1501 経営工学-生産マネジメント	6	4	1	25.0%
	0505 化学-化学装置及び設備	4	3	1	33.3%		1502 経営工学-サービスマネジメント	6	5	1	20.0%
	小計	13	11	2	18.2%		1503 経営工学-ロジスティクス	2	1	0	0.0%
	0601 繊維-紡糸・加工系の方法及び設備	1	0	0	0.0%		1504 経営工学-数理・情報	1	1	0	0.0%
	0602 繊維-紡績及び製布	0	0	0	0.0%		1505 経営工学-金融工学	1	1	0	0.0%
	0603 繊維-繊維加工	0	0	0	0.0%		小計	16	12	2	16.7%
	0604 繊維-繊維二次製品の製造及び評価	0	0	0	0.0%		1601 情報工学-コンピュータ工学	1	1	0	0.0%
	小計	1	0	0	0.0%		1602 情報工学-ソフトウェア工学	10	8	1	12.5%
	0701 金属-鉄鋼生産システム	2	2	0	0.0%		1603 情報工学-情報システム・データ工学	16	13	2	15.4%
	0702 金属-非鉄生産システム	1	1	1	100.0%		1604 情報工学-情報ネットワーク	7	6	3	50.0%
	0703 金属-金属材料	7	6	2	33.3%		小計	34	28	6	21.4%
	0704 金属-表面技術	4	4	1	25.0%		1701 応用理学-物理及び化学	1	1	0	0.0%
	0705 金属-金属加工	4	4	1	25.0%		1702 応用理学-地球物理及び地球化学	17	13	2	15.4%
	小計	18	17	5	29.4%		1703 応用理学-地質	155	117	10	8.5%
	0801 資源工学-固体資源の開発及び生産	0	0	0	0.0%		小計	173	131	12	9.2%
	0802 資源工学-流体資源の開発及び生産	0	0	0	0.0%		1801 生物工学-細胞遺伝子工学	2	2	0	0.0%
	0803 資源工学-資源循環及び環境	1	1	0	0.0%		1802 生物工学-生物化学工学	4	4	2	50.0%
	小計	1	1	0	0.0%		1803 生物工学-生物環境工学	2	1	1	100.0%
	0901 建設-土質及び基礎	236	169	18	10.7%		小計	8	7	3	42.9%
	0902 建設-鋼構造及びコンクリート	484	351	50	14.2%		1901 環境-環境保全計画	18	14	4	28.6%
	0903 建設-都市及び地方計画	225	187	21	11.2%		1902 環境-環境測定	10	5	0	0.0%
	0904 建設-河川、砂防及び海岸・海洋	559	424	44	10.4%		1903 環境-自然環境保全	13	10	0	0.0%
	0905 建設-港湾及び空港	62	51	15	29.4%		1904 環境-環境影響評価	9	8	2	25.0%
	0906 建設-電力土木	14	11	2	18.2%		小計	50	37	6	16.2%
	0907 建設-道路	747	571	59	10.3%		2001 原子力・放射線-原子炉システムの設計及び建設	5	5	2	40.0%
0908 建設-鉄道	55	41	2	4.9%	2002 原子力・放射線-原子炉システムの運転及び保守	5	4	1	25.0%		
0909 建設-トンネル	96	65	11	16.9%	2003 原子力・放射線-核燃料サイクルの技術	1	1	0	0.0%		
0910 建設-施工計画、施工設備及び積算	237	189	25	13.2%	2004 原子力・放射線-放射線利用	1	1	0	0.0%		
0911 建設-建設環境	271	206	15	7.3%	2005 原子力・放射線-放射線防護	1	1	0	0.0%		
小計	2,986	2,265	262	11.6%	小計	13	12	3	25.0%		
							総合技術監理部門合計	4,259	3,293	431	13.1%
							総合技術監理部門以外の技術部門合計	27,138	19,830	3,370	17.0%
							総合計	31,397	23,123	3,801	16.4%

4. 試験地別試験結果

	総数	北海道	東京都	大阪府	福岡県	愛知県	宮城県	沖縄県	新潟県	石川県	広島県	香川県	神奈川県
受験申込者数 (人)	31,397	2,065	10,260	4,832	3,204	2,628	2,091	362	609	708	1,305	1,042	2,291
受験者数 (人)	23,123	1,491	7,595	3,615	2,270	1,958	1,462	273	441	500	945	763	1,810
合格者数 (人)	3,801	253	1,393	576	303	317	188	34	75	66	153	109	334
対申込者合格率 (%)	12.1	12.3	13.6	11.9	9.5	12.1	9.0	9.4	12.3	9.3	11.7	10.5	14.6
対受験者合格率 (%)	16.4	17.0	18.3	15.9	13.3	16.2	12.9	12.5	17.0	13.2	16.2	14.3	18.5

5. 年代別試験結果

	総数	年代							平均年齢
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
受験申込者数 (人)	31,397	0	1,227	10,550	12,845	5,675	1,034	66	42.8才
百分比 (%)	100.0	0.0	3.9	33.6	40.9	18.1	3.3	0.2	
受験者数 (人)	23,123	0	945	8,026	9,259	4,082	763	48	42.6才
百分比 (%)	100.0	0.0	4.1	34.7	40.0	17.7	3.3	0.2	
合格者数 (人)	3,801	0	92	1,436	1,472	689	110	2	42.5才
百分比 (%)	100.0	0.0	2.4	37.8	38.7	18.1	2.9	0.1	
対申込者合格率 (%)	12.1	0.0	7.5	13.6	11.5	12.1	10.6	3.0	
対受験者合格率 (%)	16.4	0.0	9.7	17.9	15.9	16.9	14.4	4.2	

6. 勤務先別・最終学歴別試験結果

	総数	勤務先									最終学歴				
		官庁	地方自治体	教育機関	法独立等行政	公益法人	一般企業等	建設コンサルタント業	自営	無職	大学院	大学	新旧高専	短大	その他
受験申込者数 (人)	31,397	761	2,288	133	356	929	10,828	15,738	170	194	10,512	16,845	1,246	391	2,403
百分比 (%)	100.0	2.4	7.3	0.4	1.1	3.0	34.5	50.1	0.6	0.6	33.5	53.7	4.0	1.2	7.6
受験者数 (人)	23,123	628	1,823	103	282	730	8,201	11,086	127	143	8,042	12,263	882	275	1,661
百分比 (%)	100.0	2.7	7.9	0.4	1.2	3.2	35.5	47.9	0.6	0.6	34.8	53.0	3.8	1.2	7.2
合格者数 (人)	3,801	179	460	14	65	132	1,567	1,343	18	23	1,581	1,891	137	21	171
百分比 (%)	100.0	4.7	12.1	0.4	1.7	3.5	41.2	35.3	0.5	0.6	41.6	49.7	3.6	0.6	4.5
対申込者合格率 (%)	12.1	23.5	20.1	10.5	18.3	14.2	14.5	8.5	10.6	11.9	15.0	11.2	11.0	5.4	7.1
対受験者合格率 (%)	16.4	28.5	25.2	13.6	23.0	18.1	19.1	12.1	14.2	16.1	19.7	15.4	15.5	7.6	10.3

技術士第二次試験結果一覧表（昭和33年度～平成25年度）

年度	受験申込者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)	申込者に対する 合格率(%)	受験者に対する 合格率(%)
昭和33	1,615	1,467	991	61.4	67.6
34	2,358	2,119	1,530	64.9	72.2
35	1,627	1,465	906	55.7	61.8
36	1,404	1,243	724	51.6	58.2
37	1,340	1,187	692	51.6	58.3
38	1,787	1,534	927	51.9	60.4
39	2,119	1,840	1,011	47.7	54.9
40	2,037	1,820	927	45.5	50.9
41	2,220	1,996	950	42.8	47.6
42	2,582	2,236	918	35.6	41.1
43	2,134	1,914	610	28.6	31.9
44	2,064	1,844	594	28.8	32.2
45	2,483	2,184	695	28.0	31.8
46	2,749	2,344	649	23.6	27.7
47	3,080	2,565	727	23.6	28.3
48	3,428	2,795	786	22.9	28.1
49	3,662	2,912	767	20.9	26.3
50	4,474	3,418	739	16.5	21.6
51	4,861	3,638	705	14.5	19.4
52	5,297	3,654	715	13.5	19.6
53	5,117	3,527	711	13.9	20.2
54	5,173	3,681	746	14.4	20.3
55	4,799	3,216	649	13.5	20.2
56	5,802	3,661	697	12.0	19.0
57	7,228	4,478	866	12.0	19.3
58	8,012	4,912	900	11.2	18.3
59	8,774	5,546	1,004	11.4	18.1
60	8,234	4,813	867	10.5	18.0
61	10,271	5,889	1,080	10.5	18.3
62	11,046	6,273	1,153	10.4	18.4
63	11,746	6,765	1,199	10.2	17.7
平成元	13,169	7,752	1,345	10.2	17.4
2	13,869	8,206	1,414	10.2	17.2
3	14,852	8,752	1,469	9.9	16.8
4	17,517	10,047	1,643	9.4	16.4
5	18,187	10,220	1,609	8.8	15.7
6	21,308	12,637	2,006	9.4	15.9
7	23,326	13,401	2,074	8.9	15.5
8	26,167	14,135	2,118	8.1	15.0
9	27,796	15,341	2,154	7.7	14.0
10	30,504	16,497	2,577	8.4	15.6
11	34,183	18,887	2,942	8.6	15.6
12	39,300	21,812	3,373	8.6	15.5
(13)	(41,758)	(26,507)	(4,314)	(10.3)	(16.3)
13	50,978	34,451	6,581	12.9	19.1
(14)	(50,129)	(30,725)	(5,562)	(11.1)	(18.1)
14	63,534	41,122	9,078	14.3	22.1
(15)	(6,766)	(4,729)	(895)	(13.2)	(18.9)
15	8,931	6,428	1,678	18.8	26.1
(16)	(19,062)	(11,705)	(2,030)	(10.6)	(17.3)
16	25,597	16,141	3,437	13.4	21.3
(17)	(25,588)	(15,890)	(2,627)	(10.3)	(16.5)
17	31,453	19,979	3,664	11.6	18.3
(18)	(25,912)	(15,711)	(2,390)	(9.2)	(15.2)
18	31,499	19,674	3,205	10.2	16.3
(19)	(26,418)	(20,229)	(3,143)	(11.9)	(15.5)
19	30,864	23,512	3,790	12.3	16.1
(20)	(29,994)	(23,205)	(3,635)	(12.1)	(15.7)
20	34,299	26,423	4,143	12.1	15.7
(21)	(30,223)	(23,479)	(3,572)	(11.8)	(15.2)
21	34,614	26,743	4,269	12.3	16.0
(22)	(31,627)	(24,292)	(3,577)	(11.3)	(14.7)
22	36,432	27,862	4,117	11.3	14.8
(23)	(29,450)	(22,967)	(3,310)	(11.2)	(14.4)
23	34,276	26,686	3,828	11.2	14.3
(24)	(27,982)	(21,194)	(3,144)	(11.2)	(14.8)
24	32,843	24,848	3,409	10.4	13.7
(25)	(27,138)	(19,830)	(3,370)	(12.4)	(17.0)
25	31,397	23,123	3,801	12.1	16.4
合計	866,418	571,615	106,159	12.3	18.6

注：()は総合技術監理部門の数を除いたもの。